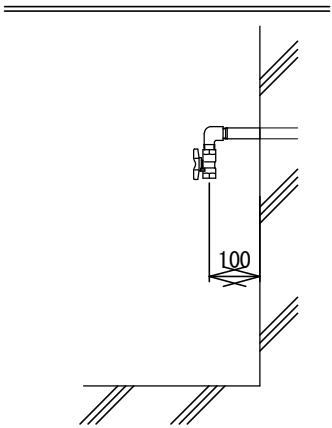


型 式	品 名	数 量	電 源 入 力
HK-775	個浴型介護浴槽	1	0.8kVA (50Hz) /1.0kVA (60Hz)

記号	変 更 内 容	担 当	日 付
△x3	品名・電源入力・パイプ能力変更	池上	2008/10/30
△x4	推奨パイプ型式追加、浴槽設置位置変更	池上	2008/11/13
△x1	接地基準の表記変更	滝本	2011/09/05

給湯・給水配管（例）  
（配管接続要領）

止水バルブは浴室または浴室近辺（施設職員にて操作できる場所）に設置すること。



記事

- 配管記号は、下記の通り。  
給水送り配管：———  
給湯送り配管：———  
給湯送り配管：———  
給湯送り配管：———  
給湯送り配管：———  
給湯送り配管：———
- 埋設配管工事については、建設工事に一任とする。

設置工事要領

＜給湯・給水送り配管＞

- 給湯・給水送り配管：サイズ…15A以上、止水バルブ止め。  
壁からの出し代…100mm  
給湯・給水圧…150～300kPa  
給湯・給水流量…各20L/min以上  
給湯温度…55～80℃

＜電源＞

- 電源：AC100V 50/60Hz, 20A  
配電盤には単独の漏電ブレーカーを設けること。（感度電流…30mA）  
△ アース線はD種の規定に準ずること。  
配線：壁面スイッチボックス出し。  
電線は3芯で、スイッチボックスより300mm取出しのこと。  
電線は、20A以上の電流が流せること。

＜床勾配＞

床勾配：□ で示した範囲は、床勾配1/100以下とする。（※部寸法）

＜排水＞

- 排水：ピット排水（溝の深さは200mm以上）、  
溝内に排水口を設けること。  
排水能力：トラップ等の防臭対策を実施し、排水能力200L/min  
以上確保のこと。

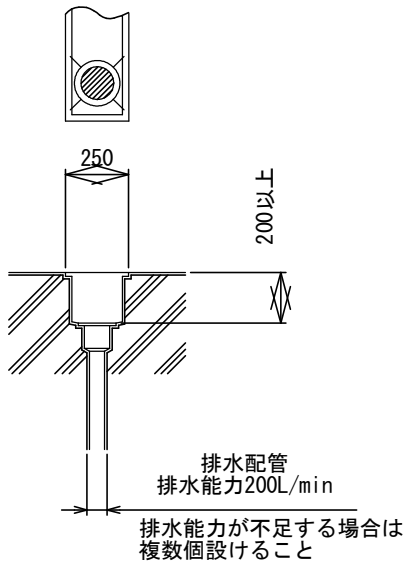
＜ボイラー能力（参考）＞

- △△△ 90000kcal/h以上のこと。（推奨）（ガス給湯器50号相当）  
△△ （急速給湯機能が不要（タンク貯湯時間10分程度）であれば  
60000kcal/h（ガス給湯器32号相当）で対応可能）  
（※電気給湯器使用時は入浴回数によって異なる為、別途問合せ必要）

＜設置注意事項＞

- 浴槽本体の掘りこみ設置は不可のこと。  
間口800mm未満は搬入不可。

排水溝



尺 寸	1:20	図 法	材 質	規 格	品 番	品 名	工 事 図
検 図	設 計	製 図	表 面 後 処 理	HK-775	設計日	2008/08/06	オーゾー模研株式会社
高 垣	岸 本	池 上	仕 上 記 号		機 種	HK-775	図 番 01P200592